

1 文献名
『教育 100 年の流れの中で 太郎生小学校』
2 学校名
太郎生小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
<p>学校施設の災害復旧工事を行い、201,000 円を要した。（P179）</p> <p>太郎生小学校の被害も大きく、校舎のスレート屋根 60 m²が大破、窓ガラス 100 枚が破損、設備の一部が小破した。（P182）</p> <p>太郎生地区内は、山崩れによる土砂流入と河川の氾濫による被害が大きく、以下のような被害が生じた。（P182）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中之瀬橋、太郎生殿橋、寺垣内橋、登橋流失 ・県道の一部区間（330m）が流失 ・全壊 4 戸、流失 2 戸、半壊 4 戸、床上浸水 6 戸、床下浸水 8 戸 ・今慶旅館前のけやきと柳の 2 本が流失 ・中区橋たもとのけやきが流失
（3）復旧の様子
<p>10 月 1 日に、太郎生地区の緊急の対策協議会が開催され、被害者の救助方法と道路の修理を決議した。</p>
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他